

## 4月から「松野尾の茶の間」が始まります！

### 楽友会は3月末で終了



新しい茶の間のスタッフ

4月4日木曜日から新しい地域の茶の間「松野尾の茶の間」がスタートします。子どもから高齢者まで誰でも利用できます。松野尾地域以外の方も利用できます。男性の利用者も大歓迎です！

#### 【松野尾の茶の間】

会場 松野尾地域コミュニティセンター  
日時 毎週木曜日 9時30分～13時  
会費 1回100円  
代表者 河村 ナナミ

楽友会は平成14年に高齢者生きがい活動支援通所事業として発足し、集落センターで週に2回の活動をしていました。当初は介護保険を利用していない元気な方を対象にしており、利用者は年度ごとの登録制でした。高齢者に介護保険を使わず地域で元気に生き生き過ごしてもらいたいという目的でした。

その後、新潟市の事業の取り止めに伴い、令和元年10月からは週に1回の誰でも利用できる地域の茶の間に移行しました。令和2年から会場をコミセンに変更しましたが、その直後からコロナの影響を受け、新潟市からお茶の間の休止要請が幾度もありました。コロナ対策をしながらもお茶の間を開催してきましたが、楽友会は諸事情により3月末で終了する事になりました。

私は平成16年から20年間、楽友会に携わってきました。その間、楽友会利用者の皆様や地域の皆様はじめ、関係機関の皆様大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。長い間、どうもありがとうございました。 楽友会代表 長谷川 豊美

### その他の「地域の茶の間」案内

	開催日	開催時間	開催場所	参加費	代表者
かわちゃん広場	毎週水曜日	9時30分～ 11時30分	松山 河村一平さん宅	1回100円	河村ナナミ
新月の茶の会	毎月 第2・第4月曜日	10時～15時	新月公会堂	1回100円	小林 洋子
marugo-to まるごと	毎週月曜日	9時30分～ 11時30分	セブンイレブン 松野尾店の裏	1回300円	岩崎 典子

## 潟フェス2024 松野尾小学校3年生 参戦！

2月12日(月/振替休日)に新潟市中央区の新潟日報メディアシップで潟フェス2024が開催されました。「国際湿地都市NIIGATAの未来を考えよう」という呼びかけで開かれたフェスです。おとし11月に国内初となるラムサール条約の湿地自治体認証を受けた新潟市の潟の魅力を発信するため、湿地の活用やPRについての講演と、小学生～高校生による潟の研究成果発表会が実施されました。

今回の司会は伊勢みずほさんが担当して第1部に講演、第2部に松野尾小学校を含む市内の学校関係団体6校の発表がありました。

新潟市内には16ヵ所の潟(湖沼)があり、松野尾地域には地域の宝「上堰潟」があります。このフェスで松野尾小学校3年生が上堰潟の環境学習成果発表をしました。上堰潟と福島潟の比較、藁アートの作り方、四季おりおりの植物の紹介、エチゴモグラの生態紹介をしました。特に上堰潟と福島潟の比較研究は講師の方から賞賛を頂きました。

この子ども達の上堰潟の学習には、斎藤一雄さん(松山)の指導・協力を得ながら進められてきました。当日は斎藤さんから上堰潟の歴史についての講話がありました。



3年生の作品、藁で作ったパンダも展示



斎藤一雄さんと3年生のみなさんの発表の様子

## 西蒲区感謝の集い 渡辺泰雄さんが表彰される

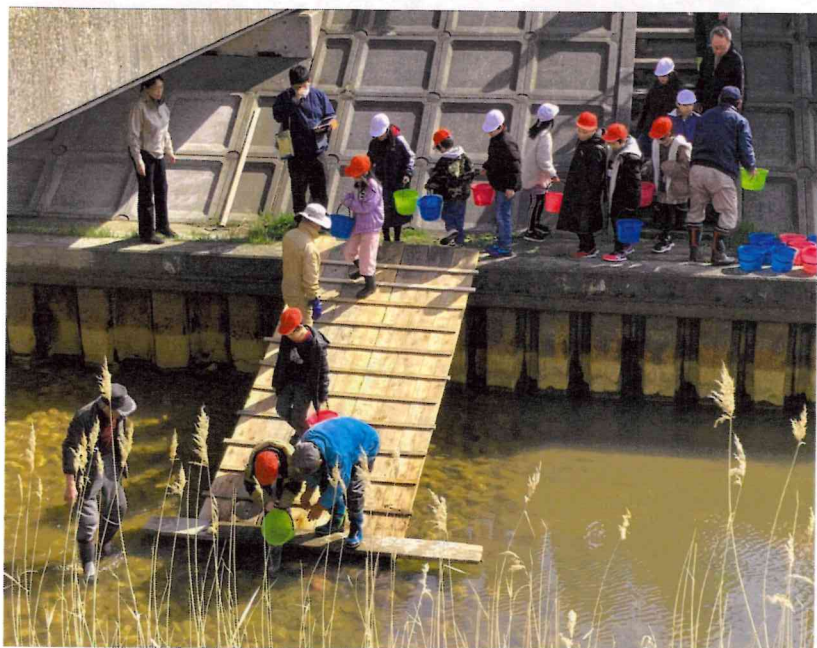


3月2日(土) 巻文化会館において、西蒲区感謝の集いが開催されました。

長年にわたり、松野尾地域コミュニティ協議会長として地域社会の発展に貢献されたということで渡辺泰雄さんが堀西蒲区長より感謝状を授与されました。

みなさんもお承知のように渡辺泰雄さんは平成21年1月から令和3年3月まで松野尾自治会長を、平成21年4月から令和5年3月まで松野尾地域コミュニティ協議会の会長を務め、地域社会に貢献して下さいました。受賞おめでとうございます。

## 自分たちで育てたサケの稚魚放流



天候に恵まれた3月8日(金)の午後から松野尾小学校2年生が学校裏手の西山川で、自分達で卵から大切に育てたサケの稚魚を放流しました。

このサケの卵は松野尾コミ協が鮭発眼卵河床埋設放流事業に参加しており、そこで分けてもらった物です。この事業は間瀬地区の宝川で毎年12月に行っています。河床にサケの発眼卵を埋め込む作業は埋設放流と呼ばれています。コミ協は毎年この事業に参加して埋設放流のお手伝いをしています。

このサケの稚魚放流事業は今回で10回目になります。

毎回、コミ協役員は午前中に足場を設置して子ども達が安全に放流できるように準備しています。放流が終わると直ぐに足場を撤去します。

子ども達のこのような体験や学びにはコミ協役員の働きが大きな役割を果たしています。



## 地域福祉活動計画実施に向けた座談会

### 基本理念

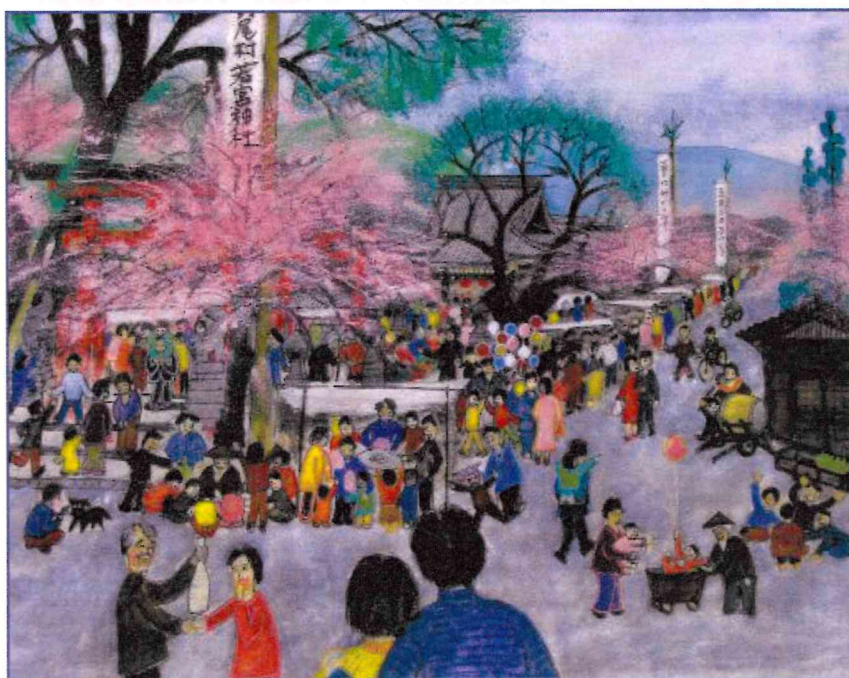
みんなでつくっていこうよ  
わがまち松野尾地域

2月25日(日)コミセンで地域福祉計画実施にむけた座談会が行われました。この座談会は毎年行われており今回はコミ協役員、三地域消防団員、地域防災士、西蒲区健康福祉課、西蒲区社協、巻地区社協、支え合いのしくみづくり推進員の24名が参加しました。



今年度は1月1日に能登半島地震が発生したこともあり「災害時に備えて地域でできることを考える」をテーマに話し合いました。消防団員の当日の活動について知る事もでき、改めて消防団が地域のために貢献して下さっている事を感じました。災害時に備えて地域として進めるべきこと・できること・次の展開をどうするのかについて活発な意見が出されました。今後は具体的な施策として

## 第4回 ふるさと西蒲原 厚郎の絵画展



いろはの里会報46号から掲載を始めた高橋厚郎さん(浦組出身)の絵画展の第4回目です。

### 【春祭り】

地域の守り神である若宮神社は天押雲命(あめのおしぐものみこと)を祀り神とする松野尾の産土神(うぶすながみ)で、生まれた土地を守護する氏神や鎮守神と同一です。

後に天照大御神や弥彦神社の天香山命をも合祀され、裏手の石塔にお参りすれば弥彦神社に参拝した事と同様の神仏の恵みがあると言われています。以前は5月2日が本祭日で周囲に幟旗を立て参道には綿飴屋、植木屋などで賑わいました。

(解説文 今昔を語る会 山賀誠会長)

## 令和5年度 松野尾地域活動助成金 交付団体決定

令和5年度の助成金交付団体が決定しました。申請のあった13団体(前回と同じ)に交付しました。「さらなる松野尾地域の活性化をめざして」広く地域住民の活動を応援する事を目的としています。松野尾地域の世代間交流を含んだ活性化および福祉の向上に、貢献して下さることを期待しています。



松野尾地域老人会	30,000円	はじめてのヨガ	5,000円
セーフティスタッフ	20,000円	松野尾クラブ	5,000円
福扇会	10,000円	ピンポン倶楽部	5,000円
松野尾卓球クラブ	10,000円	楽友会	5,000円
松山神楽保存会	10,000円	かわちゃん広場	5,000円
松山子ども会	10,000円	新月の茶の会	5,000円
スイカの名産地	5,000円	合計金額	125,000円

### これからの予定

4月2日(火)	コミ協役員定例会議	4月13日(土)	コミ協定例総会
4月7日(日)	角田山ハーフマラソン	4月14日(日)	上堰瀉桜まつり
4月12日(金)	上堰瀉桜ライトアップ 17:00~21:00	4月14日(日)	9:00~17:00 上堰瀉桜ライトアップ 17:00~21:00
4月13日(土)	上堰瀉桜ライトアップ 17:00~21:00		

コミュニティ協議会の活動は新潟市の補助金を受けて実施しています